

野村芳江（のむら よしえ） 教育家。明治二十九年二月二十一日岐阜縣生れ、

昭和六十一年十一月四日歿（八六—一九六）。岐阜師範學校卒。大正十

三年上京、池袋兒童の村小學校教師。昭和二年小砂立忠義等と『綴方

生活』を、十年『生活學校』を創刊。戰後歸郷、小中學校校長を経て

昭徳女子短期大學教授となる。『野村芳江著書集』全八卷（昭和四

十八年—四十九年刊）がある。

著書 『生活（生活）指導』等一修身教育の實際』（昭和五年十月十五日人文書房）、

『國語教育の方法學的研究』（合著・千葉春雄編、昭和九年五月十六

日厚生閣書店）等。